

学校だより

小森江東小

発行責任 北九州市立小森江東小学校
校長 中野 まどか

知徳体

かしこく
やさしく
たくましく

小森江東小学校めざす子ども像

すすんで学び、思いやりのある、たくましい子ども

進んで学び、よく考え判断する子ども

違いを認め合い、仲良く助け合う子ども

自ら体を鍛え、我慢強くやりぬく子ども



来週水曜日、20日、2学期末個人懇談会。ご来校、お待ちしております。

学校は寒いですが、暖かくしてご来校ください。なお、車の乗り入れは原則としてできません。

通知表「あゆみ」とは

2学期末に当たり、通知表「あゆみ」について、再度、お知らせいたします。特に1年生は、1学期と違って、各教科ごとに観点別学習状況の評価が記載されます。各学年ごとに配布する評価の観点を読みながらご覧ください。

■ 通知表「あゆみ」のねらい

通知表「あゆみ」は子どもを伸ばすために活用する資料です。

- (1) 学校での学習や生活の目標に対する達成の状況や、活動の様子、成果等をお知らせするものです。
- (2) 子どもが努力した成果を認め、ほめることで新たな意欲の向上を図るための資料とするものです。
- (3) 苦手な学習や努力すべき点について、これからの目標設定や達成のための計画を考える資料とするものです。

■ 各教科における観点別の学習の様子

← 1年生は1学期ありませんでした。

観点別学習状況の評価は、各教科・単元等の目標を達成できたかを評価するもので、絶対評価です。

絶対評価では、他者と比べて評価するのではなく、目標に対する到達度で評価します。

各学年毎に、「各教科の観点ごとの学習の様子」というプリントを配布します。ご参照ください。

★ 「よい」は、学習の目標を達成していることです。

子どもの努力を認め、十分ほめてあげてください。

★ 「たいへんよい」は、学習の目標を達成し、さらに高い水準まで到達しているということです。

★ 「がんばろう」は、努力が必要であるということです。ご家庭でも補充学習(復習)をしたり、3学期のめあてを話し合っ決めてたりしてください。

二つのお願い

■ 二つのお願い

12月22日(金)は2学期終業式です。

子どもたちは、1学期と同様、「あゆみ」を持ち帰ります。保護者の皆様には、左の通知表「あゆみ」のねらいや評価の仕方と以下の「二つのお願い」を受け止めていただき、子どもに接していただきたいと思います。

① 今学期のがんばりを認めてあげてください。

- 子どもはほめられて伸びるものです。おおいにほめてあげましょう。
- 人と比べないようにしましょう。兄弟姉妹の様子と比べられると、子どもの心は傷つくものです。

② 子どもに3学期のめあてをもたせてください。

- 左にも書いていますが、一緒に話し合っ、本人に考えさせ、決めていきましょう。
- 冬休みの様子や、3学期にめあてに向かってがんばっている姿を見守り、励ましていきましょう。

■ ご相談のある方は、ご連絡ください。

個人懇談会は限られた時間しかありません。

時間が足りない場合は、遠慮なく担任にお申し出ください。冬休み等に時間を設定できるように配慮します。冬休み期間中に当番で出勤する教職員もいます。担任と連絡を取り合っ、来校する日時を決めてください。

なお、土・日曜日と祝日以外で、12月29日(金)から1月3日(水)までの6日間は閉庁日です。教職員は出勤いたしません。

しかし、本年度の冬休み期間中、空調設備設置工事が行われ(学校だより50号で周知)、工事関係者の出入りがあります。工事進行に伴い、子どもたちは、学校で遊ぶことができません。ご了承ください。

※「体育館開放」は、行うことができます。

通学路に「穴」が！！

昨日、3号線、二ツ松町交差点の横断歩道に「穴」が空いているという連絡をいただきました。現場に行きますと、幅50cm、深さ20cmくらいの穴が空いていました。早速、門司区役所整備課に連絡して、対応していただきました。

ご連絡をいただき、子どもの登下校の安全確保にとっても助かりました。

通学路等に異常がありましたら、どうぞ、ご連絡ください。対応いたします。



要注意！！イノシシ

今年度、今のところ、本校の校地内にイノシシやウリボウが出没したわけではありません。しかし、他県で、イノシシやサルが校地に侵入したと報道されています。今年度も、以下の事項に気を付けてください。

【イノシシに出会った時は・・・】門司区役所作成イノシシ対策リーフレットから

- ① 近付かない。
ほとんどの場合はしばらくすると自然と山に却っていきます。犬などを連れていたり、敵と判断して攻撃してくることがあるので、十分に注意してください。
- ② ゆっくり後退し、静かに立ち去る。
安全な場所から、音を立てるなどして、人がいることを知らせましょう。
- ③ 威嚇したり驚かせたりしない。
むやみに興奮させると危険です。

